



新庁舎テラスからの風景

～新庁舎(テラス)の活用について～

**2023松江水郷祭 新庁舎テラスの活用**

「新庁舎みんなのトライアル」(=新庁舎を実際に活用して賑わいの創出方法を検討)の一環として、松江水郷祭における新庁舎の活用方法などを検証する社会実験として、無料でモニターを公募し招待

**公募・招待対象**

「おもいやりシート」「まっえ応援シート」の2種類

**おもいやりシート**  
(テラス2階・3階)

賑わいのある方など配慮が必要な市民の方を対象に、アンケート調査のモニターを公募。定員を超えた場合は、**選考・抽選**により決定。  
※最大定員:185人/日(2階:75人、3階:110人)

**まっえ応援シート**  
(テラス4階)

「新庁舎テラス愛称コンテスト」と「新庁舎フォトコンテスト」の受賞者をモニターとして招待(市民以外の方も対象)  
※受賞者の状況により招待者数を決定

**新庁舎第1期棟 団体見学の受付**

**対象者**  
公民館、自治会、市民団体など団体の方

**受入可能人数**  
【平日】20名程度 【土日祝日】40名程度 (※最少催行人数:5名程度)

**見学対応時間**  
【午前】9時から12時まで 【午後】13時から16時まで

**見学内容(職員が案内します) 所要時間:40分程度**

- ① 市役所新庁舎東側正面入口に集合
- ② 1階フロアの紹介
- ③ 5階議場を傍聴席から見学(土日祝日はテラスから議長室をご覧いただけます)  
※議会議場開閉期間のほか、議場の状況によってご覧いただくことができない場合があります
- ④ 市長室前を案内(土日祝日はテラスから市長室をご覧いただけます)
- ⑤ 地下免震機能の紹介
- ⑥ 2階フロア・テラスを案内 (⇒解散)

2月本会議

- ◆令和5年度一般会計予算 1,035億1,500万円
- ◆新庁舎の2期工事分、総合文化センターの整備が本格化
- ◆光熱費の高騰による物件費の増加
- ◆教育分野 予算増加
- ◆経済分野 高付加価値事業
- ◆建設分野 除雪機の使用におけるルール作り
- ◆開かれた議会に向け委員会も公開へ



さよなら旧議場(ベランダからの風景)

**令和5年6月定例会 主な日程**

6月20日	本会議(会期の決定、提案説明)
6月26日	本会議(一般質問、代表質問)
6月27日	本会議(一般質問、一問一答質問)
6月28日	本会議(一般質問、一括質問) <b>登壇予定</b>
6月29日	総務委員会
6月30日	教育民生委員会
7月 3日	建設環境委員会
7月 4日	経済委員会
7月 7日	予算委員会
7月5日~12日	特別委員会が開催されます
7月13日	本会議(最終日)

本会議など傍聴ができますので、足をお運び下さい。

松江市立病院の案内標識設置

橋北に住んでいる友人から、「市立病院にコロナワクチン接種に行った際、山陰道側道からの入り口がわからなかった」と聞かされました。

私の周辺にも同様の意見がいくつかあり、現場を確認いたしました。話のとおり、入口の分かりにくさを実感しましたので、教育民生委員会において、新たな案内標識設置を提案しました。

その後・・・今年に入り、写真のとおり設置されました。「分かりやすくなった」・・・との声をいただいています。今後も市民の皆さまとの会話などからも、改善すべきことを見つけ、改善につなげるよう努力してまいります。先日より、雑賀小学校前の歩道橋の修繕に向け、制度等の調査を行っていましたが、近日修繕の予定となりました。



工事箇所

- 傾斜地:緑化工事  
新規:松尾町
- 河川・排水路・雨水整備  
新規:寺町排水路(和多見町)
- 道路整備 電線共同溝工事  
新規:和多見天神橋線(北寺町)
- 道路改良工事  
継続:天神川南3号線 3中校庭南側
- 舗装改良工事  
継続:伊勢宮東朝日線(東朝日町)
- 長寿命化対策事業  
継続:松江駅東通阿弥陀線(東朝日町)

松江市ホームページ内に防災専用ページをつくりました

**松江市防災ポータル**

「事前の準備」「もしも災害にあらうら」防災に関する様々な情報を掲載しています

HP:松江市防災ポータル で検索

<松江市防災ポータル>

松江市議会議員 原田まもる通信

# 地域をまもる。だより

## Vol.6



〈発行日〉2023年6月25日  
 〈発行者〉原田守後援会事務所/松江市雑賀町225 TEL.0852-27-0925 FAX.0852-20-0460

初一念

議員活動も3年目に入り、5月8日からは新庁舎での執務が始まりました。すべてが真新しい議場に入場すると、令和3年5月14日の初議会で感じた、特別な緊張感が鮮やかによみがえり、あらためて身が引き締まる思いでした。

初心を忘れず信念を持って活動してまいります!!  
 5月17日の臨時議会では、私が所属しております松政クラブから新たに吉金隆議員(5期)が議長に、副議長には明政会から柳原治議員(3期)が選出されました。ここで初めて「電子表決」が行われしっかりとボタンを押しました。

私自身は、今年度も「教育民生委員会」に継続して所属し、「総合交通対策」「新庁舎建設」2つの特別委員会でも副委員長を拝命いたしました。総合交通対策特別委員会では、AIデマンドバス「まっえのるーと」(4月3日より八束・境港・美保関地域において運行開始)について、今後、市内、別の地区でも導入が検討されていますので慎重に検証していきます。

新庁舎建設特別委員会においては、庁舎建設にあたり、原材料の高騰・光熱費や賃金の上昇により建設費の増額が見込まれますのでしっかりと審議していきます。

雑賀小学校入学式(令和5年4月11日)

来賓を迎えての開催は、3年ぶり! 青少年健全育成協議会委員長としてご招待いただき、ピカピカの新1年生**36名**の皆さんをワクワクしてお迎えしました。式場は祝意であふれていました。「あしがる君」(雑賀地区の応援隊長)も登場し、入学式に花を添えてくれました。



新庁舎第1期 オープン&旧庁舎ありがとうイベントが開催!!(R5.5.27)

オープニングを飾ったのは、さいかメロディーズと中央キッズバンドクラブをはじめ7つの小学校と山陰フィルの素敵な演奏でした。旧庁舎では、地元アーティストや松江南高、北高など8校およそ80名によるライブペイント・庁舎deアート・・・が行われました。発表の場が少ない文科系の部活にとっては、貴重な経験だったと伺いました。今回イベント開催の中心となったSTA(松江市のアートチーム:storyteller in Art)と連携し、作品の発表の場を増やす活動に協力していきます。また、61年間熱い議論が交わされてきた3階の議場では、最初で最後のコンサートが行われました。

議員席、傍聴席は満員となり、旧庁舎への感謝のメロディー、歌声が響きわたりました。何もなくなった旧庁舎の壁には、棟方志功:作「鼓笛の柵」の版木をもとに作成された壁画(レリーフ)が残り、大きな存在感を放っていました。

こちらは引き続き新庁舎に展示されます。



松江北高校

松江南高校



棟方志功のレリーフ「鼓笛の柵」



オープニングイベントにさいかメロディーズと中央キッズバンドクラブも参加

# 2月定例会 一般質問〈抜粋〉※質問終了後の意見を述べています

## 1 令和4年度松江市ふるさと納税について

〈質問の動機〉

かねてより、地域活性化に有効な制度として注目し、高い関心を持っておりました。令和3年は、返礼品の充実やコロナ禍のすごもり需要もあってか、全国ふるさと納税額はグラフのとおり、過去最高8,302億円(制度開始当初比100倍)になりました。近隣自治体のふるさと納税に関する報道・例えば、鳥取市の「ふるさと納税」8億円を突破 過去最高に(NHK1/16)・・・などが相次いだ反面、令和3年度、自治体の約25%は赤字(朝日新聞)ともあり、松江市の現状、取組について確認する必要性を痛感し質問項目としました。



### ちなみに・・・ふるさと納税とは？

ふるさと納税は地方で生まれ育ち都会に出た人々が納税を通じて「ふるさと」への恩返し、貢献が可能になるようにと2008年に始まりました。

たとえば・・・

50,000円のふるさと納税

翌年の住民税や所得税から48,000円控除! + 返礼率30%以内 15,000円相当の返礼品

約63,000円の還元!

### ちなみに・・・ふるさと納税赤字とは？

松江市へのふるさと納税は税収増になりますが、松江市民の皆さまが他の自治体へふるさと納税されると税収減になります。減収分の内、交付税による補填は75%ですので、残り25%が税収減となります。また、ふるさと納税額からは、およそ半分の経費(返礼品代金約30%と仲介サイト経費など)が必要になります。

つまり・・・

ふるさと納税額 - 必要経費 < 松江市民皆さまのふるさと納税額25%分 **赤字!!**

※赤字化を避けるためにもふるさと納税への積極的な取り組みが重要です。

### Q 松江市のふるさと納税の現状について伺う。

※ふるさと納税収支概算(松江市の回答を元に算出)

年度	目標額	①寄付額	寄付件数	ポータルサイト数	返礼品数	②返礼品相当額	③運営経費	④市民税控除額	⑤普通交付税補充相当額	ふるさと納税の正味収支額
補足説明						寄付額の30%相当	寄付額の20%相当	松江市民によるふるさと納税額	市民税控除額の75%	①-②-③-④+⑤
令和元年度	1億円	8,100万円	2,257件	1サイト	161品	2,430万円	1,620万円	1億4,000万円	1億500万円	約550万円
令和2年度	1億円	8,400万円	3,970件	2サイト	199品	2,520万円	1,680万円	1億5,700万円	1億1,800万円	約300万円
令和3年度	2億円	1億5,700万円	6,882件	4サイト	343品	4,710万円	3,140万円	2億1,400万円	1億6,000万円	約2,450万円
令和4年度	2億円	1億9,900万円	11,241件	5サイト	477品	5,970万円	3,980万円	2億8,000万円	2億1,000万円	約2,950万円

Q 令和4年度は令和元年度比2.5倍増で目標達成が確実となったが、市が取られた施策を伺う。また、効果と課題点を伺う。

A ふるさと納税ポータルサイトを4サイトから5サイトに増設し、返礼品を前年比1.4倍増の477品に増やした。返礼品に関しては内容量、セット内容の工夫、サイズバリエーションの充実に努めた。昨年12月より、(株)ぐるなびから魅力的な地産品開発を担う人材を受入れている。

Q ふるさと納税増加にともない、松江市民の皆さまのふるさと納税額も元年比2倍となっており、これによる税収減は続くと思われる。さらに目標額を引上げるべきと考えますが、今後の取組とあわせて目標額を伺う。

A 令和5年度はまず5割増しの3億円を目標としたい。ぐるなびのノウハウ、ネットワークを活用していく。ポータルサイトの増設にも取り組む。返礼品については、体験型サービスなどのコト商品の魅力化を図っていきたい。具体的には八雲塗、和菓子作り、そば打ちなどである。

### 回答をうけて・・・

税収の大幅増が望めない昨今、ふるさと納税は、自助努力で短期的に税収増を可能とする。結果、近隣自治体では、給食費を無償化した自治体もある。増収は返礼品提供事業者の売上増加につながる。また、ウェブサイトは松江市を知っていただく格好の場となり、観光客の増加にもつながるのではないだろうか。行政と民間の英知を結集した積極的なふるさと納税・企業版ふるさと納税への取組が市政・経済の発展につながることを期待する。

### その後・・・ウェブサイトのひとつには

『令和5年度ふるさと納税返礼品をリニューアルしました!』との掲載があり今後、さらに充実することと思います。ただ、先日、米子市が寄付500万円を対象とした返礼品(皆生温泉の小規模高級旅館、全館貸切プラン)を発表したのは驚きました。松江市もアフターコロナの宿泊需要を見据え、観光・宿泊に利用できる返礼品を早急に増やすべきだと思います。

また、山陰中央新報のふるさと納税に関する記事(6/4)では、…浜田市 島根最多12億円…とあり、重く受け止めています。国宝『松江城』の下、国際文化観光都市・松江には、まだまだ多くの魅力が眠っていると確信します。本年の目標額は3億円ですが、近隣自治体に並ぶよう異次元の取組が必要です。今後もふるさと納税の動静、市の取組に関心をもち、有効な提案を続けていきます。

## 2 学校環境における工作物及び機器等の安全点検について

〈質問の動機〉

学校環境において、児童が死傷した事故(R3.4.12宮城県白石市で防球ネット支柱倒壊、並びに同月福岡県北九州市の中学校で発生した体育館内のバスケットゴール落下など)が相次ぎました。

バスケットゴール落下事故について、西日本新聞は「当時は教職員の目視による点検だけで済ませ、メーカーが求める専門業者による点検が行われていなかった。」

メーカーは、「専門知識が不十分な教職員が目視で異常に気づくことには無理がある」と指摘している・・・と報道しています。

これらの事故を受けて文科省から出された通知には、「通常の点検による判断が困難な場合、また表面の塗装等により金属疲労・腐食・破損など正確に把握できていない場合は、積極的に専門的な点



検を行い、安全性を確認する」とあるが、九州の4県都では、予算的に厳しいとして、通知後も業者による点検は未実施だった。・・・とも報道しており、学校現場における厳しい状況がうかがえました。

さらに昨年11月、愛媛県松山市の小学校で、専門業者による定期点検を受けていたブランコで遊んでいた児童が手首を骨折する事故(上部ポールはり部中央の接合部の破断)がありました。その後、松山市は業者点検を強化するに至ったことから、安全点検の難しさをあらためて実感しました。

松江市も以前は専門業者の点検を受けていましたが現在は行われていません。松江市の現状に懸念を持ち、専門業者による点検の必要性を訴えました。

### Q 松江市の安全点検の状況を伺う。

A 各学校における安全点検の状況は、教職員、教員、また校務技師による日常点検はもとより、学校保健安全法に基づき、毎学期1回以上行うこととされている門扉、体育機器、遊具、記念碑などを対象とした安全点検を複数の教職員により原則として毎月実施している。また、学校管理課においても、各学校との情報共有や校務技師への指導を行いながら、必要に応じて公共建築課と連携を図り、工作物等の点検や修繕を実施している。

### Q 昨今のコロナ禍対応に追われた学校現場の多忙ぶり、松山市の点検強化を受けると、やはり専門業者の点検も必要かと思われるが見解を伺う。

A 議員指摘の、専門家による定期的な安全点検の重要性は認識しているが、引き続き日々の点検で異常を感じた場合は、速やかに専門業者に点検を依頼するという流れを確立することで、児童生徒の安心・安全な環境づくりに努めてまいりたいと考えている。

### 回答をうけて・・・

学校現場において何よりも優先すべきは、安心・安全である。費用面の課題はあるが、まず設置後、長時間経過した設備に限定してでも、定期的に専門業者の点検を受けるなどの有効案をぜひご検討いただきたい。

## 「書かなくて済む窓口」が開設されました!

新庁舎第1期棟のオープンと同時に、市民の皆さまに便利に行政サービスを利用いただけるよう新しい窓口が開設されました。従来、窓口では各種手続で、申請書に色々記入する必要がありましたが、これをできるだけデジタル技術を使って簡単にする取組です。1階の市民課の証明発行窓口と届出窓口を導入されました。

「書かなくて済む窓口」利用可能行政サービス…窓口で本人確認を行います。

- ◎転入届・転居届・転出届 ◎世帯の変更手続き
- ◎戸籍・住民票・印鑑・税についての証明書発行
- ◎出生届に伴う子育て支援関係のお手続き

\*松江市に住民票がある方が対象で、これまでどおり、紙の申請書でも受付けています。



## 市役所新庁舎 駐車場のご案内…P4・5・6もご利用ください

新庁舎第1期棟の共用開始から1ヵ月、ほぼ毎日登庁して感じた駐車場の利用状況より、P4・5・6をご案内します。

新庁舎の出入口は右の本庁舎位置図のとおり東西2か所です。従来どおり、末次公園にあるP1もしくは、新たに整備されたP2やP3を利用されると、かなり歩くこととなりますが、いまもP1を利用される方が多いように感じます。駐車場は、本庁舎西側のP4・P5・P6も、ぜひご利用ください。そうすると、西側入口がすぐそこに見えます。横断歩道がありませんので、くれぐれもご注意ください。放水路の橋を渡るとスロープがありますのでスムーズです。左手に行けば、西棟です。尚、現在、『おもいやり駐車場』は東側入口に3台分ありますが、工事の都合、近日P5に整備される予定です。



## 旧庁舎物品の譲渡会開催(R5.5.21)

旧庁舎で不要となった物品、約300品に対し、早朝から約300人の行列ができ、開始45分ですべての譲渡先が決定しました。SDGsの観点から2月定例会一般質問で不要となった什器備品類の有効活用を求めましたので無事終了に安堵しました。2期棟完成後も開催予定です。

